



ベートーヴェン浪漫紀行 ～リスト、そしてシューマンと～

Junko Murayama
浦山 純子

ピアノ・リサイタル Vol.2

ベートーヴェン：月光ソナタ

リスト：ラ・カンパネラ

シューマン：幻想曲

他

限定124席
コロナ対応
当日券無し

2022/2/4 金

品川区立五反田文化センター 音楽ホール

開場 18:30 / 開演 19:00 *現金振込申込のみ

【全席自由】一般 ¥4,200 (税込) / ペア ¥7,500

電話で申込 (振込)

(社)ヴィア・ガレリア tel.045-961-0813

ホームページ申込 (現金)

<http://urx3.nu/O9Pw>

メールで申込 (振込)

info@viagalleria.or.jp

申込人尚料精入 詳細は当票へ▶



昨年「ロシア浪漫紀行」リサイタルで、ロシアの偉大なピアノの系譜を体現、披露下さった浦山さん。そのリサイタルの第二弾は、「ベートーヴェン浪漫紀行」です。昨年、生誕 250 年を迎えたベートーヴェンは文字通り音楽史上に偉大な足跡を残した巨人として、それに続く音楽家たちに多大な影響を残し、彼を仰ぎ見る後代の作曲家たちに、畏敬にとどまらず様々な感情を湧き立たせた存在としても特筆すべき音楽家だったといえるでしょう。今回の浪漫紀行では、浦山さんがその歴史にも触れるお話を巡らせながら、その縁(えにし)深い作曲家たちの名曲を紹介していきます。演奏と、そしてストーリーと、あたかも当時の時代に身を没すような名演奏に酔う素晴らしい一夜をお過ごしください。

<ピアニスト 浦山純子 音楽の友社評>

“…実に個性的なピアニストだ。ダイナミックで起伏も大きく、ピアノを鳴らすということにかけても秀でている。音色にしても多彩なパレットを有しており、打鍵もしっかりしているから作り上げる音像の輪郭も明確、歌心溢れ…” 「音楽の友」誌

<ご来場の皆様へ感染対策のお願い>

ホールの感染対策に従い、収容定員を前後左右1席空けの124名とさせていただきますが、コロナの感染状況によっては、イベント対策ガイドライン変更により入場者数が急遽縮小される場合がございますので予めご了承ください。なお、不要な接触を控えるため、チケットの発行はございません。また、当日の現金接触を控えるため、お申込みは事前現金振込の完全予約制とし、当日券の販売はございません。会場のディスタンス、消毒・換気・手洗いにご理解ご協力をお願いします。当日はマスク着用にてお越し下さい、また、発熱・咳・全身痛などの症状の場合は、恐れ入りますがご来館をお控えください。

Piano 浦山純子 (ピアノ)

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業後、ポーランド国立ワルシャワショパン音楽院に留学。1995年ラジヴィウ国際ピアノコンクール優勝、及び最優秀ショパン賞(ポーランド)、98年ボリーノ国際ピアノコンクール最高位(イタリア)を始めとする数々の賞を受賞。96年よりロンドンを拠点とし、名門ウイグモアホールにてデビュー。

ヨーロッパ各国でソロリサイタル、コンチェルトから室内楽に至るまで幅広く活動し、2002年にはウラディミール・アシュケナージ指揮フィルハーモニア管弦楽団とグリーグ：ピアノ協奏曲を共演し成功を収め、再びフィルハーモニア管弦楽団に招かれて同年チチェスター音楽祭にて演奏。

05年に帰国、銀座・王子ホールでデビュー後、多彩な企画で演奏活動を展開し、スタインウェイ・ジャパン(株)の“Young Virtuoso Series”のアーティストとしても全国各地でコンサートを行ったほか、国内外で教育・福祉関係のためのチャリティ活動にも力を入れている。

09年よりスタートさせたリサイタルシリーズ「心の旅への誘(いざな)い」は、「奥の細道」から着想された柏木俊夫作曲：『芭蕉の奥の細道による気紛れなパラフレーズ』を取り上げる独創的な企画が注目を集め、リサイタルと連動して発表した本作品の全曲録音CD(VOYAGE ヴォヤージュ)は、その文化・芸術的価値を高く評価されて文化庁芸術祭に選出された。

14年からは自身の代名詞ともいえる作曲家、ショパンとラフマニノフの生涯を追う全4回のリサイタルシリーズ「ショパン & ラフマニノフの世界」を開催。第1回に連動して(CONCERTOS コンチェルト)(ショパン：ピアノ協奏曲第1番 & ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番、山下一史指揮/仙台フィルハーモニー管弦楽団)をリリースするなど、華々しくコンセプト的な企画が好評を博した。

18年からは、前半はピアノソロ、後半は毎回異なるゲストを迎えた室内楽という、多彩かつ豪華なリサイタルシリーズ「With Friends」をスタート。

CDはこれまでに、03年(Piano Recital ピアノリサイタル)、05年(Fantasia ファンタジー)、07年(Soirée ソワレ)(以上イギリス・シンフォニカレコード)、12年(VOYAGE ヴォヤージュ)、14年(CONCERTOS コンチェルト)、17年(Serce セルツェ)(以上ソニーミュージック/ミュージズ)をリリースしている。☒浅野繁、奥村洋子、安川加壽子、アンジェイ・ステファンスキ、スラミタ・アロノフスキ各氏に師事。スタインウェイ・アーティスト。

【 オフィシャル・ウェブサイト 】

<http://www.junkourayama.com/>

お申し込み

【 イベント案内ページ 】

<http://urx3.nu/O9Pw>



【 現金振込 】

<http://urx3.nu/UhHi>

